

## 二重計量に係わる再発防止対策・対応について

これまでの発生事例を踏まえ、以下の再発防止対策・対応を行うことにより、配線工事の適正な施工・管理の徹底を図り、適正な配線工事がなされていることを確認してまいります。

### 1. 再発防止対策（抜粋）

#### （1）新たな再発防止対策

今後同様の実態調査を実施する際における、調査員に対する確認すべき項目等の十分な事前説明の実施、写真による点検など複数の者による確認漏れ防止の徹底および本店業務主管個所の長による最終確認の実施

お客さまの契約容量変更工事の施工時および竣工検査時の配線チェックの強化（お客さま所有設備の変更工事等の際に用いる「一般用電気工作物調査成績書兼記録書」に新たに二重計量に関するチェック項目を追加）

#### （2）これまでの再発防止対策の周知および徹底

当社社員、電気工事会社および竣工検査の委託先に対する二重計量の再発防止を目的とした周知・教育の実施

新增設工事施工時および竣工検査時の配線チェックの強化（「工事完了点検報告書」に、二重計量に関するチェック項目を追加）

深夜電力や融雪用電力契約等の新增設や契約容量変更後、1年間の使用電力量比較により、二重計量の可能性があるお客さまを抽出し現地調査を実施

定期巡視点検等における配線チェック機能の強化（社内基準に二重計量に関する点検項目を追加）

### 2. 深夜電力A契約お客さまの自主点検の実施

深夜電力A契約は、定額制でタイムスイッチのみを設置する契約のため、電灯契約などの計量器と離れて設置されている場合があることや、深夜機器の容量が小さく配線が細いことから、調査時に不適切な配線を発見しにくいことが考えられます。

このため、深夜電力A契約のお客さまにつきましては、平成21年2月末までに再度全数調査を実施いたします。

以上